

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		慰霊塔管理費 [慰霊塔管理事業]									
予算科目	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費	事業番号	17
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	福祉推進		課		庶務		係		課長名	山田 茂人	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	5 - 4		
【施策名】 地域を越えたパートナーシップの確立								総合計画書(ページ)	113		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	殉国慰霊塔 →				樹木剪定等必要回数						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
戦没者追悼式等平和施策を推進するため、殉国慰霊塔を適正に管理する。 →				樹木剪定等回数/樹木剪定等必要回数							
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
殉国慰霊塔を適正に管理するため、敷地内の樹木の剪定や除草等を行った。 →				樹木剪定等回数							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績		令和3年度目標	令和4年度目標		
	対象指標	①の数値	回	2	2	2					
	成果指標	②の数値	%	100	100	100.0					
	目 標	②の目標値	目標値設定の考え方 殉国慰霊塔を適正に管理する。								
活動指標	③の数値	回	2	2	2						
3 経費	事業費(実績)		円	577,693	1,462,530	362,890		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	577,693	1,462,530	362,890					
		特定財源(国・都・他)	円	0	0						
		(うち受益者負担)	円	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.04	0.04	0.04					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円	329,760	332,400	335,200					
職員人件費(再任用)	円										
事業費+人件費		円	907,453	1,794,930	698,090						
4 環境変化等	(1) 開始年度		昭和37年度								
	(2) 環境の変化		東大和市殉国慰霊塔については、戦没者の冥福と恒久平和を祈念して昭和37年に建立された。当初は、東大和市遺族会に助成金を支出し、清掃等の対応をしてもらっていたが、現在は、市で対応している。設置場所は、山の斜面にあり、雨水等により土が溜まるなど新たな対応が必要となってきている。								

事業名称	慰霊塔管理費 [慰霊塔管理事業]			
担当部署・課長名	福祉推進	課	庶務	係 課長名 山田 茂人

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 毎年、戦没者追悼式を開催している。遺族会会員の高齢化により参加者は減少傾向にある。	
	6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可） <input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない
取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点		
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 今年度は戦没者追悼式が中止となったため、ほぼ使用はしていないことから、剪定をどのようにするか課題がある。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。 委託業者への除草発注回数を従来の2回から1回とし、環境課に1回分を発注した。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 今年度は戦没者追悼式が中止となったため、ほぼ使用はしていないことから、剪定をどのようにするか課題がある。	
	8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 地域を越えたパートナーシップの確立 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 高齢者にとって行きやすい場所ではないため、今後の高齢化を考えると慰霊碑を中央公園に移す等の対策も考えられるが、遺族会の意向もあるため、今後検討していきたい。	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 遺族会の意向をもとに、必要な調整を行う。	